

(株)長瀬土建(建設業・高山市)

男性中心の職場であった建設業でいち早く男女ともに柔軟な働き方を導入

- ・ 仕事と家庭を両立するため、業界で先駆けて土日の完全週休2日制、時短勤務などを導入
- ・ 男性も子育てをしながら働きやすい環境を整備（在宅勤務、育児休暇等）



高山市久々野町にある長瀬土建

地域密着で建設業を営む同社では、働きがいや生きがいを感じる職場づくり、仕事と家庭の両立を目指した職場環境の整備を進めてきました。その結果、全従業員28名のうち、子育て世代の中心となる20代～50代が半数（14名）を占めるほか、65歳以上の高齢者8名の従業員が活躍しています。

建設業界で先駆けて土日の完全週休2日制を導入

建設業では、令和6年度から時間外労働の上限が設定され、週休2日制が推奨されるようになりましたが、同社ではいち早く、令和2年から土日の完全週休2日制を採用しています。現在は従業員の残業もほとんど無く、「家庭のことで心配事があると、仕事にも身が入らない。休む時はしっかり休んでもらう体制をとっています」と企画広報リーダーの足立^{あだち}さんは語ります。

従業員アンケートでの要望から時短勤務が実現

同社では、従業員に対して年1回のアンケートを実施。従業員が配慮してほしい事項をアンケートに記載し、子どもの習い事に合わせた時短勤務など、従業員の要望事項に会社側が丁寧に対応しています。

下の子が1歳になるのを機に入社を決め、勤続7年目の見座垣内^{みざがいに}さんも、子育て中であることをアンケートに記載したところ、会社側の配慮で時短勤務につながった一人。社長からも「仕事は無理せず、家庭を優先してください」との声かけがあり、「育児も仕事も頑張ろうという気持ちがより強くなりました。従業員の声を聞き取ってもらい、対応していただけるのは本当にうれしいことです」と見座垣内さんは語ります。



現場でも活躍する
見座垣内さん

男性も子育てしながら働きやすい環境を整備

同社では、主に子育て世帯をターゲットに在宅勤務にも対応。社内パソコンの貸し出しや社内サーバーにアクセス可能としている他、スマートフォンのコミュニケーションアプリやメールを活用した連絡体制を作ることで支障なく業務を行うことを可能にしています。



「産後パパ育休制度」について学ぶ従業員

加えて、男性の育児休暇取得にも力を入れており、男性従業員が社内初の育児休暇に入る際、従業員全員で休暇制度に関する学習会を開催。休暇期間中の業務の割り振りを丁寧に行うことで、支障なく育児休暇が取得可能となりました。男性が従業員の多くを占める建設業の職場環境の中、これからも男性の育児休暇取得の取組みを進めていく予定です。

従業員の声に寄り添うことで定着にもつながる

こうした丁寧な対応が従業員の離職防止にもつながっています。足立リーダーは「予め一律の制度を作るのではなく、従業員の希望に応じて、法令の範囲内で柔軟に対応しています。こうしたところも一つの強みなのかもしれません」と語ります。

従業員一人一人の声にきめ細やかに寄り添うことで、働きがいや生きがいを感じる職場づくり、仕事と家庭の両立が見事に実現され、従業員の定着に繋がっています。

【従業員の声】

下の子が1歳になる事をきっかけに、就職を決意しましたが、子育てしながら働くことが初めてだったこと、自分の年齢や前職とは違う職種で不安しかありませんでしたが、私のライフスタイルにあった働き方を勧めていただき、子どもの成長に合わせて勤務時間を延長していただくなど、無理なく継続的に勤務できています。

【(株)長瀬土建】 (<https://www.nagase-const.com/>)

所在地：高山市久々野町久々野1559番地
従業員：28名（うち役員3名、正社員22名、パート3名）
設立：昭和34年

（令和7年5月末時点）